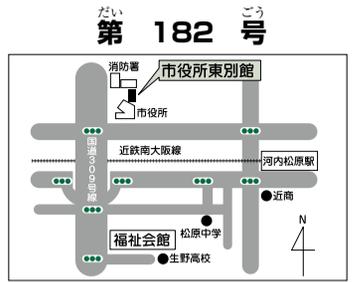




社協まつばら



編集・発行 社会福祉法人 松原市社会福祉協議会

〒580-0043 ホームページ

大阪府松原市阿保1-1-1 松原市役所東別館内 TEL.072-333-0294 FAX.072-335-0294
http://www.matsubarashakyo.net E-mail webmaster@matsubarashakyo.net

※社協まつばら1月号に掲載の内容は、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、中止・変更になる場合があります。申込み不要の内容についても事前にご確認ください。

松原を元気にしたい人大募集!!

松原を元気にするオンラインサロン開催中です

ZOOMで、今いる場所から参加をして、松原市内で最近話題になっていることや松原を元気にするアイデアについて、楽しく語り合っています。「松原の良いところは人が良いところ」「人がつながって、協働できる場所があれば、もっと松原が良くなるのではないかな」。そんな意見を交えながら、オンラインの可能性を上げ、より元気な松原を実現していきたいと思っています。ぜひご参加ください。



11月は23名が参加。みんなでおしゃべりしながらアイデアを出し合っています。

- 日時：1月16日(日)・2月20日(日)・3月20日(日) 10:00~11:15(入室9:45~)
- 方法：ZOOM(申込み後、参加IDをご連絡します。)
- 準備物：ご自身のスマートフォンかパソコンかタブレット
- 参加費：無料
- 申込先：まつばらボランティアセンター ☎072-339-0741
担当：植野
- 共催：スマイリング倶楽部、松原市社会福祉協議会

QRコードからの申込みはコチラ



まつばら子どもの居場所 広がる応援募金にご協力を

昨年からのコロナ禍により、中止せざるを得なくなっている子ども食堂・子どもサロンも少くはありません。

その中でもお弁当を作って届けたり、食材を配達したりと工夫をして、食堂が開催できなくても「つながり」を維持しています。

そして、今年度も共同募金の一環としてテーマ型募金を実施します。募金は子ども食堂などに取組む団体に助成しますので、多くのおみなさまからの応援をお願いします。

- 募金受付期間：1月1日(土)~2月28日(月)
- 募金振込先：ゆうちょ銀行
口座番号：00930-7-129707
口座名義：(社福)大阪府共同募金会松原地区募金会

●問合せ先：松原地区募金会事務局・松原市社会福祉協議会 ☎072-333-0294

まつばらの子どもたちに届けたい、「おたがいさん」って言いあえるほっこりした場所を増やしたいね



おすそ分け応援団	1,000円
ご近所さん応援団	3,000円
まちの人応援団	5,000円



障がいのある方の生活応援隊! 障害者等相談支援事業

まつばらピアセンター mini通信

松原市阿保1-1-1 松原市役所東別館1階 TEL.072-337-7333 FAX.072-335-1294 URL http://www.matsubarashakyo.net

あけましておめでとございます。今年こそは…

新年あけましておめでとございます。今年もまつばらピアセンターをよろしくお願いいたします。昨年はみなさんにとってどのような一年だったでしょうか?コロナ禍でピアセンターの活動も大きく影響を受けました。緊急事態宣言下では福祉会館が使えず、月1回のサロンができませんでした。また、外出自粛で外出企画が行えず、プログラムを大きく変更する事態となりました。外出企画は、障がいのある方が

普段一人では行けないような場所にサロンの仲間と一緒に出かけられる、みんなが楽しみにしているプログラムです。新型コロナがおさまりつつある今年こそは、「やっていきたいこと」がたくさんあります。肢体サロンでは、防災見学ツアーや神戸どうぶつ王国へのお出かけを予定しています。さあ、みんなで出かけましょう。



肢体障がい担当ピアカウンセラー 坂野

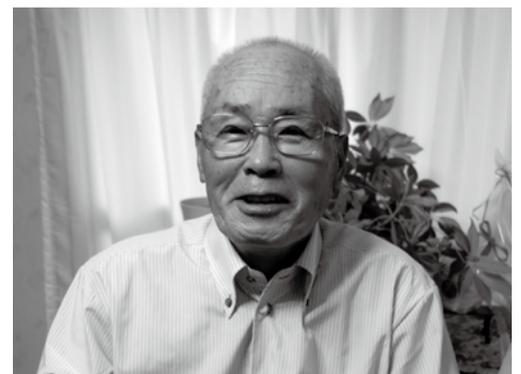
まつばら大じゅずつながぎ

まつばら人をリレー形式で紹介するコーナー 松永光夫さんからの紹介で

第85回目 野田 稔さん(北新町在住)

朝6時の公園の掃除から野田さんの日課が始まります。池のある広い公園で、いろんなところから子どもたちがたくさん遊びにくるので、犬のフンを踏んでしまわないように水とブラシできれいにしたり、遊具の不具合を市役所に連絡して直してもらったりしています。町会長でもある野田さんは、町内でもアルミ缶や

古紙の回収に取り組み、市の廃棄物減量に協力するとともに、業者買取金を町会会計の足しにして、慶弔費や防災グッズ、マスク、消毒液の配布など町会員への還元に充てているそうです。町内では、高齢者の一人暮らしも増え、亡くなったあと1ヶ月も気づかれなかったり、かけて怪我をしたりする人もいますので、声かけ活動にも取り組んでいます。回覧板が大きくて郵便受けから取り出しにくいという声を聴けば、100円均一のお店で材料を買って一回り小さい回覧板を作ったという野田さん。細やかな気配りを自然に行動に移される、温かいお人柄を感じました。



取材依頼の電話では、「お化粧して待ってます」と茶目っ気たっぷり。撮影時のみマスクを外していただきました。すっぴんでした。



あなたもわたしも地域の主役

みんなでつくる、支え合うまちづくりをめざして

生活支援コーディネーター(松原市生活支援体制整備事業)をご存じですか？

第1層
コーディネーター
の4つの役割



地域を知る・学ぶ・考える

高齢者の方を対象としたアンケートや地域の方との話し合いの場

身近なところに居場所をつくる

地域の通いの場(元希者カフェ・脳トレ教室・認知症カフェなど)

地域を支える担い手をつくる

元希者カフェスタッフ・棒体操リーダー・生活支援サービス従事者養成研修など

新しい仕組みづくり

スマホ講座・リモートボランティア養成講座・リモートでの棒体操・チューブ体操教室など

住み慣れた地域で自分らしく生きがいを持って、暮らし続けるための体制づくりです。地域における支え合い活動を、住民を中心とした取り組みを進めるために、生活支援コーディネーターという仕組みがつけられました。

今後は、あなたのまちの支え合いづくりを応援します。

松原市全域担当 第1層コーディネーター
松原市社会福祉協議会 山野 ☎072-333-0294



リモートでの棒体操教室

西北地域担当 第2層コーディネーター阪上です。
徒歩で通える居場所を増やし、顔の見える関係づくりをしたいと考えています。元希者カフェ天美荘・弁天苑、スマートフォン講座、コロナに負けない脳トレ教室を開催しています。詳しくは、下記までご連絡ください。

東北地域担当 第2層コーディネーター杉原です。
今までに関わりがあった方々から、コロナ禍の過ごし方や地域の助け合いについて、ご意見をいただきました。気軽に声をかけあえる、きっかけの場を「うちの地域に作りたい!」という方がいらっしゃいましたら、気軽にご相談ください。

元希者カフェ天美荘
日時：令和4年1月13日(木) 13:30~14:30
場所：天美荘(天美東9-12-7)
65歳以上が対象・参加費100円
明治橋病院 阪上 ☎090-9692-2187

やさしくわかるスマートフォン教室
日時：令和4年2月15日(火) 10:00~11:30
場所：まつばらテラス(輝)(田井城3-104-2)
65歳以上が対象・無料
詳しくは、広報まつばら1月号をご覧ください
聖徳会 杉原 ☎072-289-7160

ウィズ・コロナ、今何ができるのか一緒に考えていきましょう!

コロナ禍になり、1年半以上が経ちました。ウィズ・コロナとテレビで報道されていますが本当に以前の生活に戻れるのでしょうか? 今まで、地域で集まっていたサロン活動や食事会も、いつになったら再開できるのでしょうか? 「最近あの人見ないなあ…」 「家に一人でいる時間が長くなった…」 「あんなに外に出かけていたのに、最近は出たくないのよ…」 「どんな感染症対策をすればいいのかなあ」

「どうすれば、地域の理解が得られるのだろうか?」
何かしたいと思っても、ハードルが高いのではないのでしょうか?
でも、「コロナ禍だからこそ、続けていけないといけないことがある。」と私たちは考えます。
私たち生活支援コーディネーターは、地域で集まる場を再開するお手伝いをします!
そんな思いのある方がいらっしゃいましたら、ぜひお声をかけてください。何ができるのか一緒に考えましょう。



松原ささえもん会議



脳トレ・棒体操教室

西南地域担当 第2層コーディネーター飯塚です。
コロナ禍の前と同じ形での元希者カフェは開催できませんが、やり方を工夫して、ポチポチ再開しています。お互いの顔を見ながら話し、冗談を言って笑う。実際に集えるのって、やっぱり楽しいですね!

東南地域担当 第2層コーディネーター長光です。
先日、再開した地域サロンに参加した時に、再会を喜ばれるみなさまの姿を見て「つながれる場所」があるのはなんて素晴らしいのだろうと感じました。そんな場所やつながりをたくさんの方がみつけられるように取り組んでいきたいと思っております。

元希者カフェ松南苑
日時：令和4年1月27日(木) 13:00~15:00
場所：はーとビュー(南新町2-141-1)
65歳以上が対象・無料
詳しくは、広報まつばら1月号をご覧ください。
阪南中央病院 飯塚 ☎072-338-7799

元希者カフェ松南苑
日時：令和4年1月20日(木)・3月25日(金)
13:30~14:15
場所：松南苑(岡6-5-37)
65歳以上が対象・参加費100円
遊づる 長光 ☎072-335-0110

元希者カフェや教室などは、すべて事前申込みが必要です

もしもしコール利用者募集

～声聞いたら元気出るわ。電話でひと安心～

コロナ禍で行動が制限され、話す回数も減って自宅にこもりがちになるため、人と人とのつながりが今まで以上に重要となっています。ひとり暮らしの高齢者の方などが、地域で安心して暮らすことができるよう、協力員のボランティアが、電話で声かけや安否確認を行う「もしもしコール」を実施します。

詐欺がはやっているの
気を付けてくださいね！



利用できる方

下記のすべてに該当する方

- ★市内在住の70歳以上の方で本人が希望される方
- ★自宅にひとり暮らしで、身体状況などにより声かけ・安否確認が必要な方
- ★電話を取ることができ、意思疎通がある程度行える方
- ★その他、必要と認められる方

内容(無料)

- ①月に2回、火曜日または水曜日の午前中にボランティアが利用者に電話し、声かけ・安否確認を行います。※祝日・年末年始は除く
- ②様子がいつもと異なる時や不在の場合などは、松原市社協(まつばらボランティアセンター)を通じ、緊急連絡先や関係機関に連絡します。

利用までの流れ

下記にご連絡ください。その後、担当職員がご自宅に訪問し、状況を確認の上、申請書に記入していただきます。登録後、ボランティアが電話をさせていただきます。

●申込・問合せ先 まつばらボランティアセンター ☎072-339-0741 担当：植野

コロナ禍でもオンラインでつながってみませんか？ ZOOM体験講座

ZOOMで直接会わなくてもつながる体験をして、1面に掲載しているオンラインサロンや講座に参加してみましょう。

- 日時：1月18日(火)か2月24日(木)の13:30～15:00(どちらか1日)
- 場所：ゆめニティまつばら 3階 ゆめニティプラザ 多目的ホール
- 講師：一般社団法人スマイリング倶楽部
- 準備物：ご自身のスマートフォンかパソコンかタブレット
- 参加費：無料
- 定員：10名(先着順)
- 申込先：まつばらボランティアセンター 担当：植野

☎072-339-0741 FAX 072-335-0294
Email : matsuvc@matsubarashakyo.net

福祉委員会活動紹介パネル展を開催します！

●日時 2月21日(月)～2月25日(金) 10:00～15:00

23日(水)は祝日のためお休みです

- 場所 まつばら市役所 1階 市民ロビー
- 内容 福祉委員会活動パネル展、福祉委員会の活動披露
※喫茶コーナーは

ありません。

- 主催 市内の福祉委員会、(福)まつばら市社会福祉協議会



会場が増えました！ コロナに負けない脳トレ教室

コロナ禍で外出の機会が減り、家に閉じこもりがちになっていませんか。社協では、さまざまな団体と協力をして、脳トレのプリントを会場まで取りに行き、自宅などで挑戦することで、運動不足の解消と頭の体操を行う事業をしています。同じ月ほどの会場でも同じプリントが配布されますので、自分のペースで、会場を選んで出かけてみてください。

●参加資格：参加にあたり、「おたがいさんパスポート」が必要です。

社協へ電話にてお申込みください。

●内容：会場で、「おたがいさんパスポート」を提示。スタンプを押してもらい、プリントを受け取り、自宅で実施。(会場によっては、その場で実施できます)

※開催日以外はプリントをお渡しできません。

●場所・日時：一覧表をご確認ください。祝日は休み。各会場への問合せはできません。

●申込・問合せ先：松原市社会福祉協議会 ☎072-333-0294



場 所	日 時	内 容
丹南総合会館 丹南4-113-1	第1火 10:30～11:30	脳トレ プリント配布
ケアプランセンターあまみ (聖徳会) 天美西1-9-19 (2階)	第1水 13:00～14:00	
城連寺住宅集会所 天美北3-2	第1金	
新堂公民館 新堂3-300-2	第2木	
ひまわり作業所 天美南2-190	第3水 13:30～14:30	
にこにこ福祉相談所たつべ 立部5-4 6棟106		
屯倉神社社務所 三宅中4-1-8		
住宅型有料老人ホーム結い(ユニール) 東新町2-215-1	第3金	
西法寺 西野々1-14-9	第3日 11:00～12:00	
地域包括支援センター社協 阿保1-1-1市役所東別館1階	第4木 14:00～15:00	
幸福新会館 新堂5-201-6	第4土 10:00～11:00	
ニコラカフェ 天美南2-132-15	第2水 13:30～14:30	脳トレ教室
上田第一会館 柴垣1-138-2	第2日 13:00～14:00	
城連寺コミュニティセンター 天美北1-347-4	第1金	脳トレ教室+ 棒体操
岡公民館 岡5-4-30	第2火 13:30～14:30	

※会場の都合で中止なる場合がございます。あらかじめご理解ください。また、教室にご協力して下さる方や新規の会場を募集しています。詳しくは、松原市社協までお問い合わせください。

善意銀行

ご寄付お礼申し上げます。お預かりしました金品は、市内の社会福祉事業に払い出いたします。

令和3年9月1日～令和3年11月30日(敬称略)

金銭預託

- 篠本恭昌チャリティーコンサート 117,000円
- 本門佛立宗 本行寺 10,000円
- 園田 忠 1,000円

物品預託

- 河谷ファーム 河谷文雄 玄米30kg
 - 匿名
- 紙パンツ8袋・尿取りパッド2袋・吸水シート10袋

高齢者自転車用ヘルメット 購入費を助成しています

高齢者が自転車乗車中における交通事故により、頭部を負傷し、重症化するケースが多くなっています。こうした中で、松原市では高齢者が安心・安全に自転車を利用できるよう、65歳以上の人を対象に、高齢者自転車用ヘルメット購入費を一部助成しています。

- 対象要件**
- ① 松原市に住所を有する65歳以上の人
 - ② 一般財団法人製品安全協会が定める安全基準に適合したヘルメット(SGマークが貼付されているもの)。もしくはその他同等の安全基準に適合しているもの

助成費用

ヘルメット購入費の2分の1に相当する額(100円未満の端数がある場合はその端数を切り捨てた額)。ただし、上限2,000円

問合せ先

必要書類などは、お問合せください。
松原市役所5階 市民協働課
☎072-334-1550
FAX072-337-3003

日常生活自立支援事業

認知症や知的障がい・精神障がいなどにより、判断能力が不十分な方のための事業です。

- ① 福祉サービスの利用の支援
 - ② 日常の金銭管理
 - ③ 通帳・印鑑・証書などの預かり
- 福祉サービス利用のための手続きや書類の確認、各種利用料の支払い・管理などに支援が必要な方が、本来受けられるサービスを適切に利用し、安心して日常生活が送れるように支援します。
- 対象要件・利用料などは、お問合せください。現在、順番待ちなしで、相談をお受けできます。
- 松原市社会福祉協議会
☎072-333-0294

<p>家族との時間を大切に自分のライフスタイルに合わせて お仕事の時間決められます</p>  <p>⑤</p>	<p>本日の訪問終了!!</p>  <p>③</p>	<p>ヘルパーの一日</p> <p>9時自宅出発 1件目Aさん買物代行</p>  <p>10時終了</p> <p>①</p>
<p>登録ホームヘルパー募集</p> <p>〈時給〉1,300円～1,729円 〈資格〉介護職員初任者研修(ホームヘルパー2級)以上 入職準備金あり(5,000円～13,000円) 〈問合せ先〉松原市社会福祉協議会ホームヘルプセンター ☎072-339-2941(平日9:00～17:00) 担当:阿部・山田・佐伯</p> <p>⑥</p>	<p>15時終了</p>  <p>14時 3件目Cさん調理</p> <p>④</p>	<p>11時 2件目Bさん掃除</p>  <p>12時終了</p> <p>②</p>

ボラ連だより 松原市ボランティア連絡会からのお知らせ

まつばらボランティア市民活動フェスタ2021を開催しました

松原市内でどんなボランティア活動があるかご存じですか?11月29日(月)～12月3日(金)に、松原市役所の1階市民ロビーにて、いろいろな団体がパネルを展示したり、写真の掲示や動画の上映、体験コーナーなどを通して取り組みを紹介しました。今回は合計46団体も多くのパネルがあったので、2部に分けて展示し、ボランティア活動を市民のみなさまに知っていただきました。ボランティアは、身近なちょっとしたことから始められる活動です。ボランティア活動に興味のある方はお気軽にご相談ください。

●問合せ先:まつばらボランティアセンター
☎072-339-0741 担当:植野



with コロナでのボラ連だより

コロナ禍で、今はまだ医療現場に立てない医学生たちの「音楽で社会貢献をしたい!」という熱い思いと、障がいのある方を守ろうと奔走する作業所を応援したいという私たちの切なる思いから生まれたのが、今回のチャリティーコンサートです(収益を作業所へ寄付)。

ひとと人が疎遠になりがちな今、感染症対策を講じた上での彼らの生演奏とその思いに「つながり」と「ぬくもり」を再確認し、心地よい時間となりました。

「心身ともに健やかに!」をスローガンに、老若男女、ひとと人が信じ合い、つながりあって「どんな時でも乗り越えられる!」と希望の湧く時間でもありました。



まつばら 松原市ディスコン協会

松原市ディスコン交流大会を開催しました。コロナ禍で道夢館の利用者人数の制限があり、出場者は協会員と地域を限定しての開催となりました。コロナワクチンの2回接種を参加条件に、会場ではソーシャルディスタンスを十分に取り、検温と手指消毒を徹底しました。規模を縮小しての開催でしたが、久しぶりの大会で、会場いっぱいの思いっきりの笑顔と拍手で、少しでもストレスや運動不足の解消のお手伝いできたのではと思います。

